



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月2日

上場会社名 株式会社 山形銀行
コード番号 8344 URL <https://www.yamagatabank.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 佐藤 英司
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 石沢 卓司 TEL 023-623-1221

四半期報告書提出予定日 2023年8月8日 特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	11,167	11.7	426	69.7	204	77.9
2023年3月期第1四半期	12,650	19.8	1,407	0.7	923	7.0

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 4,644百万円 (%) 2023年3月期第1四半期 15,382百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
2024年3月期第1四半期	6.38	
2023年3月期第1四半期	28.88	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	3,208,138	137,811	4.3
2023年3月期	3,144,460	133,729	4.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 137,634百万円 2023年3月期 133,554百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2024年3月期		17.50		17.50	35.00
2024年3月期(予想)		17.50		17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	22,000	22.7	2,800	45.8	1,700	50.9	53.14
通期	44,000	14.0	5,500	0.7	3,500	1.9	109.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	32,500,000 株	2023年3月期	32,500,000 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	506,701 株	2023年3月期	506,677 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	31,993,317 株	2023年3月期1Q	31,980,203 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
 [説明資料] 2024年3月期 第1四半期決算の概要について【単体】	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の連結経営成績につきましては、経常収益は、有価証券利息配当金等の資金運用収益が減少したことなどから、前年同期比14億83百万円減収の111億67百万円となりました。また、経常費用は、国債等債券売却損等のその他業務費用が減少したことなどから、前年同期比5億1百万円減少の107億41百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比9億81百万円減益の4億26百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同7億19百万円減益の2億4百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比636億円増加し3兆2,081億円、純資産は同40億円増加し1,378億円となりました。

主要勘定につきましては、貸出金は、前連結会計年度末比397億円増加し1兆8,332億円となりました。預金等は、前連結会計年度末比537億円増加し2兆8,799億円となりました。また、有価証券は、前連結会計年度末比335億円増加し1兆108億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月12日に公表いたしました業績予想に変更ございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
現金預け金	249,798	241,878
コールローン及び買入手形	20,793	17,881
買入金銭債権	5,449	5,932
金銭の信託	9,534	11,141
有価証券	977,273	1,010,842
貸出金	1,793,470	1,833,248
外国為替	899	1,032
その他資産	46,761	47,472
有形固定資産	16,758	16,837
無形固定資産	3,849	3,882
退職給付に係る資産	3,412	3,505
繰延税金資産	10,613	8,597
支払承諾見返	14,488	14,839
貸倒引当金	△8,643	△8,953
資産の部合計	3,144,460	3,208,138
負債の部		
預金	2,746,286	2,752,577
譲渡性預金	79,889	127,354
コールマネー及び売渡手形	13,353	18,703
債券貸借取引受入担保金	20,431	16,490
借入金	119,858	120,837
外国為替	46	89
その他負債	14,658	17,717
役員賞与引当金	22	-
退職給付に係る負債	51	49
役員退職慰労引当金	12	14
株式報酬引当金	97	106
睡眠預金払戻損失引当金	82	82
偶発損失引当金	236	248
利息返還損失引当金	56	56
繰延税金負債	49	50
再評価に係る繰延税金負債	1,107	1,107
支払承諾	14,488	14,839
負債の部合計	3,010,730	3,070,326
純資産の部		
資本金	12,008	12,008
資本剰余金	10,215	10,215
利益剰余金	128,946	128,587
自己株式	△881	△881
株主資本合計	150,288	149,930
その他有価証券評価差額金	△18,150	△13,666
繰延ヘッジ損益	△598	△604
土地再評価差額金	972	972
退職給付に係る調整累計額	1,041	1,001
その他の包括利益累計額合計	△16,734	△12,296
非支配株主持分	175	177
純資産の部合計	133,729	137,811
負債及び純資産の部合計	3,144,460	3,208,138

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
経常収益	12,650	11,167
資金運用収益	7,534	6,647
(うち貸出金利息)	3,987	4,549
(うち有価証券利息配当金)	3,421	2,004
役務取引等収益	1,715	1,692
その他業務収益	2,313	1,981
その他経常収益	1,087	845
経常費用	11,243	10,741
資金調達費用	523	1,531
(うち預金利息)	292	700
役務取引等費用	545	580
その他業務費用	4,279	2,808
営業経費	5,319	5,386
その他経常費用	574	433
経常利益	1,407	426
特別損失	49	98
固定資産処分損	49	98
税金等調整前四半期純利益	1,357	328
法人税、住民税及び事業税	118	55
法人税等調整額	314	67
法人税等合計	432	122
四半期純利益	925	205
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	923	204

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	925	205
その他の包括利益	△16,308	4,438
その他有価証券評価差額金	△16,898	4,484
繰延ヘッジ損益	629	△5
退職給付に係る調整額	△38	△40
四半期包括利益	△15,382	4,644
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△15,384	4,642
非支配株主に係る四半期包括利益	1	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はございません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はございません。

〔説明資料〕

2024年3月期 第1四半期決算の概要について

1. 損益の状況【単体】

- 業務純益
資金利益の減少などから、業務純益は5億83百万円(前年同期比△6億22百万円)となりました。
- 経常利益
業務純益の減少に加え、臨時損益も減少したことから経常利益は10億32百万円(同△7億74百万円)となりました。
- 四半期純利益
経常利益の減少に伴い、四半期純利益は8億75百万円(同△5億16百万円)となりました。
なお、第2四半期公表予想値に対する進捗率は、経常利益38.2%、四半期純利益51.5%となっております。

(単位:百万円)

	2024年3月期 第1四半期 (3ヵ月累計)	前年同期比	2023年3月期 第1四半期 (3ヵ月累計)	2024年3月期 第2四半期 公表予想値 (6ヵ月累計)
	1 経常収益	10,187	△ 1,266	11,454
2 業務粗利益	5,601	△ 617	6,218	
3 (コア業務粗利益)	5,692	△ 2,399	8,091	
4 資金利益	5,905	△ 1,707	7,613	
5 役務取引等利益	660	△ 41	702	
6 その他業務利益	△ 964	1,132	△ 2,096	
7 うち債券関係損益 ①	△ 91	1,782	△ 1,873	
8 経費(除く臨時処理分)	5,078	66	5,012	
9 人件費	2,476	17	2,458	
10 物件費	2,135	△ 5	2,141	
11 税金	467	54	412	
12 実質業務純益	522	△ 683	1,206	
13 コア業務純益	613	△ 2,466	3,079	
14 除く投資信託解約損益	694	△ 1,285	1,980	
15 一般貸倒引当金繰入額 (A)	△60	△ 60	-	
16 業務純益	583	△ 622	1,206	
17 臨時損益	452	△ 148	600	
18 うち株式等関係損益 ②	603	363	239	
19 うち不良債権処理額 (B)	409	402	7	
20 うち貸倒引当金戻入益 (C)	-	△ 90	90	
21 経常利益	1,032	△ 774	1,806	2,700
22 特別損益	△ 98	△ 48	△ 49	
23 税引前四半期純利益	934	△ 822	1,756	
24 法人税等合計	59	△ 305	364	
25 四半期純利益	875	△ 516	1,392	1,700
26 有価証券関係損益(①+②)	512	2,146	△ 1,634	
27 与信関係費用((A)+(B)-(C))	348	431	△ 83	

(注) 1. 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

2. コア業務粗利益=業務粗利益-債券関係損益

3. コア業務純益=実質業務純益-債券関係損益

4. 業務純益=実質業務純益-一般貸倒引当金繰入額

2. 主要勘定【単体】

(1) 貸出金

貸出金は、一般貸出や国・地方公共団体向けが増加したことなどから、前年同期比1,112億円増加し、1兆8,415億円となりました。

(単位:百万円)

	2023年6月末			2023年3月末	2022年6月末
		2023年3月末比	2022年6月末比		
1 貸出金	1,841,525	40,332	111,299	1,801,193	1,730,226
2 一般貸出	876,461	1,582	23,086	874,879	853,375
3 個人向け	585,303	913	2,221	584,390	583,082
4 うち住宅ローン	551,867	1,007	2,676	550,860	549,191
5 国・地方公共団体向け	379,761	37,837	85,992	341,924	293,769
【参考】					
6 中小企業等貸出残高	1,112,253	△6,854	△882	1,119,107	1,113,135

(注) 1. 一般貸出は、法人および個人に対する事業性貸出の合計残高であります。

2. 中小企業等貸出残高は、中小企業および個人に対する貸出の合計残高であります。

(2) 預金(譲渡性預金含む)

預金ならびに譲渡性預金は、金融機関預金が減少するも、個人預金や公金預金が増加したことなどから、前年同期比109億円増加し、2兆8,856億円となりました。

(単位:百万円)

	2023年6月末			2023年3月末	2022年6月末
		2023年3月末比	2022年6月末比		
1 総預金(預金+譲渡性預金)	2,885,645	53,400	10,974	2,832,245	2,874,671
2 法人預金	669,927	26,342	△555	643,585	670,482
3 個人預金	1,882,779	37,198	44,892	1,845,581	1,837,887
4 公金預金	268,868	1,158	12,369	267,710	256,499
5 金融機関預金	64,070	△11,296	△45,733	75,366	109,803

(3) 預かり金融資産の状況

預かり金融資産は、投資信託や公共債が増加したことなどから、全体では前年同期比246億円増加し、3,175億円となりました。

(単位:百万円)

	2023年6月末			2023年3月末	2022年6月末
		2023年3月末比	2022年6月末比		
1 預かり金融資産	317,519	13,979	24,642	303,540	292,877
2 投資信託	75,288	6,416	9,701	68,872	65,587
3 公共債	32,365	△825	7,838	33,190	24,527
4 生命保険	209,866	8,388	7,103	201,478	202,763

(注) 生命保険は有効契約残高を記載しております。

(4) 有価証券

有価証券は、国債や地方債が減少したことなどから、前年同期比782億円減少し、1兆118億円となりました。その他有価証券の評価損益は、株式の評価損益が増加した一方、その他の証券の評価損益が減少したことなどから、前年同期比44億円減少し、197億円の評価損となりました。

【期末残高】

(単位:百万円)

	2023年6月末			2023年3月末	2022年6月末
		2023年3月末比	2022年6月末比		
1 有価証券	1,011,833	33,562	△78,233	978,271	1,090,066
2 国債	102,398	10,654	△79,992	91,744	182,390
3 地方債	177,940	△3,967	△13,245	181,907	191,185
4 社債	129,588	806	1,592	128,782	127,996
5 株式	32,848	2,633	△1,844	30,215	34,692
6 その他の証券	569,057	23,437	15,255	545,620	553,802
7 うち外貨建外国証券	115,877	19,977	△12,177	95,900	128,054

【その他有価証券の評価損益】

(単位:百万円)

	2023年6月末			2023年3月末	2022年6月末
		2023年3月末比	2022年6月末比		
8 有価証券	△19,741	6,448	△4,462	△26,189	△15,279
9 株式	14,750	2,560	3,317	12,190	11,433
10 債券	△4,662	815	△966	△5,477	△3,696
11 その他	△29,828	3,073	△6,813	△32,901	△23,015

3. 自己資本比率(国内基準)【単体】

2023年6月末の自己資本比率(国内基準)については、現在算出中であり、確定次第別途開示する予定です。

4. 金融再生法開示債権【単体】

金融再生法開示債権は、前年同期比17億円増加し、224億円となりました。不良債権比率は、前年同期比0.03ポイント上昇の1.19%となりましたが、引き続き良好な水準を維持しております。

(単位:百万円、%)

	2023年6月末			2023年3月末	2022年6月末
		2023年3月末比	2022年6月末比		
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,280	654	874	2,626	2,406
2 危険債権	11,299	△222	△391	11,521	11,690
3 要管理債権	7,858	△155	1,304	8,013	6,554
4 開示債権合計 (A)	22,438	277	1,787	22,161	20,651
5 総与信合計 (B)	1,878,201	41,181	112,360	1,837,020	1,765,841
6 不良債権比率 (A)/(B)	1.19	△0.01	0.03	1.20	1.16

以上